

2015年9月5日（土）

岡田武史氏による女川復興支援企画を開催

- ◆FC今治オーナー 岡田武史氏 × コバルトレー女川社長兼GM 近江弘一氏 対談
- ◆C Pサッカー（脳性まひ者7人制サッカー）選手のサッカー交流

一般社団法人グリーンケアパートナーは、さまざまな領域で大小の喪失体験による「悲嘆（グリーフ）」に遭われ、第三者の助けを必要としている方に「グリーンケア」と悲しみを乗り越えるサポートをし、企業・地域社会の発展に寄与することを目的としています。その活動の一環として、被災地支援、障がい者スポーツの支援を行っております。今回は当法人の岡田武史理事によるグリーンケアを実施します。

岡田武史理事が、女川のシンボルであるサッカークラブ、コバルトレー女川社長兼GMの近江弘一氏と対談を行います。また、C Pサッカー選手と女川エリアのサッカープレイヤーに向けて、サッカー教室を開催します。



FC今治オーナー

岡田武史氏

1956年大阪府生まれ。天王寺高校3年時、ユース代表に選出される。早稲田大学を経て、古河電工に入り、頭脳的なDFとして活躍。国際Aマッチ24試合。引退後は、クラブサッカーチームのコーチを務め、1997年に日本代表監督となり、日本初のFIFAワールドカップ本選出場を果たす。その後、Jリーグでのチーム監督を経て、2007年から再び日本代表監督に就任し、2010年W杯南アフリカ大会でグループリーグを勝ち抜きベスト16に導いた。2011年中国スーパーリーグの杭州绿城の監督に就任。現在は愛媛県今治市に本拠地をおく社会人チームFC今治で代表を務める。



コバルトレー女川社長兼GM

近江弘一氏

1958年宮城県石巻市生まれ。自動車販売の営業を経て、マリンスポーツ用品会社の創業に携わり、後に専務取締役になる。2006年、スポーツによる地域活性化を目指して「コバルトレー女川」を運営する有限会社コバルトレーを設立し、取締役社長、GMに就任。同年、石巻日日新聞社に入社し、2009年6月より代表取締役社長。2011年の東日本大震災では、津波で輪転機が故障した中で手書きの壁新聞を発行し、地域住民に情報を届けた。2014年、女川町中心部のまちづくりを担う女川みらい創造株式会社の専務取締役就任。自らを「ローカリスト」と称し、事業を通じて地元へ貢献し、次世代を育成する活動を行う。

イベント概要

【日程】 2015年9月5日（土）

【概要】 12:00~13:40 岡田武史氏 × 近江弘一氏 対談

（11:30開場）女川町立女川小学校体育館

15:00~17:00 サッカー教室

女川町総合運動公園第2多目的グラウンド

1. 岡田武史氏 × 近江弘一氏 対談

「サッカーを通じた街づくりと未来づくり」

岡田武史氏と近江弘一氏が「サッカーを通じた街づくりと未来づくり」をテーマに対談をします。サッカークラブ経営を通じて、次世代に文化や資産を継承する点で、両氏の目指す地平は一致しています。地方創生、人材育成、グローバル戦略等、両氏が思考しているテーマも多くの点で同じです。サッカー界の未来のあり方だけでなく、地域社会、ひいては日本社会の未来のあり方についての対談となります。

【日 時】 2015年9月5日(土) 12:00~13:40 (11:30開場)

【場 所】 女川町立女川小学校体育館

(宮城県牡鹿郡女川町女川浜字大原310)

【お申込み】 一般社団法人グリーフケアパートナーHP (<http://www.griefcare.or.jp/>)

または、下記「参加申込書」を事務局(03-3816-4506)までFAX送付。

【その他】 ・参加費無料・定員300名(予定)

・体育館は土足厳禁です。各自で上履きをご持参願います。

2. CPサッカー選手のサッカー交流

岡田武史氏が、首都圏のCPサッカークラブ「エスペランサ」の選手を招待し、女川のサッカープレイヤーたちと共に、サッカー教室を開催します。地域、年齢、障がいの有無を越えて、様々な人と一緒にサッカーを楽しむとともに、女川の文化に触れる機会を創出します。サッカー教室は、一般の方も見学することが可能ですので、ぜひこの機会に会場へお越しください。

【日 時】 2015年9月5日(土) 15:00~17:00

【場 所】 女川総合運動公園第2多目的グラウンド

(宮城県牡鹿郡女川町女川浜字大原190)

※小雨決行。荒天時は中止もしくは、女川小学校体育館にて実施。

◆CPサッカー

CPサッカーは、パラリンピックの正式種目にもなっている、障がい者の団体競技のひとつであり、7人制で行うサッカー。日本では、「脳性まひ者7人制サッカー」とも呼ばれている。CPとは、英語の「Cerebral(脳からの) Palsy(麻痺)」の略。

※会場の駐車場は数に限りがございます。なるべく公共交通機関をご利用ください。

対談 参加申込書 (8/31まで)

対談への参加をご希望のお客様は、**8月31日(月)までに**、下記の申込書にご記載のうえ、事務局までファックス(03-3816-4506)にてお申し込み下さい。当日会場での受付も可能ですが、事前にお申込みいただきますと、お席を確保いたします。

ご送信先：一般社団法人 グリーフケアパートナー

FAX：03-3816-4506

御芳名		計	名
ご連絡先	TEL：		

◆お問合せ先

一般社団法人 グリーフケアパートナー 東京都文京区湯島1-11-14 山愛ビル

TEL：03-3816-4065